

# YIA 会員だより 2024年6月号

発行；吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)

第234号 ホームページ URL <https://yia2020.net/>



## 【6月以降の活動予定他】

### ◎外国人お遍路ガイド講座：

6月3日(月) 10:00~11:30

6月15日(土) 13:00~14:30

場所：鴨島公民館ボランティアルーム

### ◎グローバルセミナー第5回：6月22日(土)

11:00~12:00 場所：文化研修センター2F

### ◎日本語支援ボランティア・スキルアップ講座：

6月22日(土) 13:30~16:30

場所：TOPIA会議室 and/or Zoom

### ◎6月の理事会：6月29日(土) 15:00~17:00

場所：文化研修センター2F

### ◎YIAスピーチコンテスト：7月14日(日)午前

場所：山川公民館

## ◆2024年度総会報告

瀬尾 規子

吉野川市国際交流協会 2024年度総会を5月12日に吉野川文化研修センターで開催しました。会員数58名のうち、出席者23名、委任状17名でした。田村副会長の司会で進行し、生涯学習課から近藤教育次長兼生涯学習課長、大島課長補佐、阿地主任が出席され、近藤次長からご挨拶をいただきました。



次に瀬尾が挨拶し、昨年度のYIAの活動を振り返り、お世話になっている日本語教室の講師の皆様へ謝辞を述べました。総会には、日本語教室のレジェンドの村上先生がミャンマーの実習生3名と一緒に参加していたので、司会の田村副会長が紹介しました。

議長は瀬尾が担当し、萩森副会長がスライドで支援事業と交流事業の報告をしました。収支決算は三原副会長が行い、事業計画案と予算案は各担当者が説明しました。以下の議案は異議なく拍手をもってすべて承認されました。

第1号議案(2023年度事業報告、収支決算報告)

第2号議案(2024年度役員改選案)

第3号議案(2024年度事業計画案、予算案)

交流事業の新しい取り組みとして、田村副会長から外国人のお遍路ガイドの紹介がありました。定期的な講座として開催し、お遍路宿などの地域資源と繋がる

活動になることを期待しています。支援事業の新しい取り組みとして、日本語指導者のネットワーク構築を掲げました。在住外国人の数が増え、日本語指導者のニーズが高まっているので、対応していきたいと思いません。以上をもって、総会を閉会しました。

## ◆三栖秀昭さんの記念講演「イタリア・ローマ滞在記」に参加して

中西 佳代

最近、「六十の手習い」ではないのですが、YouTubeで予備校講師などの世界史講義に興味を持っていたので、今回の三栖秀昭先生の「イタリア・ローマ滞在記～ローマ日本人学校教師として～」と題された講演で、ローマの歴史的なことが学べるのかもしれないと思い参加しました。

歴史だけでなくローマにおいて、先生が担当されている生徒さんたちとの心温まる交友、興味深い活動内容など「一粒で二度も三度も美味しい！」と思える講演でした。先生は34年前にマナオス日本人学校で勤務され、2021年から2年間シニア派遣教師としてローマ日本人学校で勤務されました。現在は貞光中学校で勤務されています。日常、思いを馳せることもなかった海外における日本人学校の教育内容、減少しつつある日本人学校の実態など参加しなければ得る事のなかった情報を数多く知ることができました。一年を通じて行われる内容も詳しくご説明していただきました。中でも興味深かったのは職場体験と市民へのアンケートです。



職場体験は、先に相手の方の仕事に対する思いなどを教えていただいた上での実習なので、より密な繋がりが持っているのが強く感じられ、アンケートでは日本人が持っているイタリアのイメージとは異なるものがあることもわかりました。ローマの人は日本が大好きだそうです。また、私が期待していたローマの観光名所のようなものは「ローマの休日」をもじった「ローマの平日」として、美しい名所、大河のような歴史の流れを楽しく見せていただきました。ぜひ、機会があれば行ってみたい！日本人学校の子供達に会いたい！そんな気持ちになる講演でした。これからも国際社会に向けてアンテナを敏感にしておきたいと思いました。

### ◆山川教室のバラ園見学

川村 雅子



5月19日曜日。山川日本語教室は今年もバラ園の見学に行ってきました。あいにくの雨で、やや肌寒いなかではありましたが、実習生7人と講師2人が参加しました。なんと9人中3人しか傘を持ってきておらず、軒先やバラのトンネルなどで雨宿りをしながらの散策となりました。雨に濡れたバラもしっとりとした風情があり、なんだか普段のせわしない日常から離れた贅沢な時間を過ごすことができました。

さまざまな種類の色とりどりのバラがちょうど見ごろを迎えていて、みんなお互いにカメラマンになりモデルさんになり、撮影を楽しみました。去年とはまた違うお庭のレイアウトに、お庭の主の思い入れと熱意を感じました。去年も参加した実習生たちは「去年は天気がよかったね」などと話をしながら、来年のバラ園に思いをはせていました。帰国する人がいれば新

しく仲間になる人もいます。少しずつ日本語教室メンバーは変わっていきますが、来年も多くの人と一緒にこのバラを鑑賞できたらうれしいなと思います。



### ◆大型連休にチンさんが鴨島に里帰り 萩森 健治

日本語教室の常連メンバーだったチンさん（ベトナム出身）が、大型連休を利用して宮城県からはるばる鴨島に里帰りしました。チンさんをご存じの方は多いと思います。2020年3月に来日し、鴨島町内の縫製会社で技能実習生として3年間働きました。その間、日本語教室にほぼ毎週出席し、スピーチコンテストへの出場や最多出席賞の受賞などで活躍しました。実習期間を終えていったんベトナムに帰国。その期間中に井口さん、平田さん、私と妻がベトナム旅行に行き、チンさんがホイアン、フエなどを案内してくれました。今年2月に再来日し、宮城県内にある車のシートを製作する会社で縫製技術エンジニアとして働いています。



チンさんから「4月27日に新幹線で新神戸に着き、徳島まで行く」と連絡があり、私は新神戸駅まで車で迎えに行きました。それ以降5月4日に宮城に帰るまで、日本語教室の元受講生らと何度も旧交を深め里帰りを楽しみました。



28日は高松からタイ出身のチャーさんが赤ちゃん同伴で我が家に合流し、井口さん、大塚さんも参加して歓迎夕食会。29日は「あすたむらんど」へ案内。30日は、チンさんと仲良しだったベトナム人仲間ら7人が我が家に集まりベトナム料理の昼食。午後は貞光町までポピーのお花見。5月2日、3日はベトナム人仲間ら3人が我が家でホームステイ。4日に新幹線で宮城まで帰るとのことで、親友のブンさん、トゥイさんも同乗して新神戸駅まで見送りに行き、ついでに神戸の街を観光。チンさんは、「新神戸～東京～くりこまこうげん」まで新幹線車内で無事座れ、18時ころに寮に到着したそうです。チンさんは連休を大いに楽しみ、私も充実した？「お接待」の日々を過ごしました。

